

令和8年度
『福祉即戦力人材養成科／中丹』

開催概要

京都府北部

令和8年度『福祉即戦力人材養成科』とは/中丹

介護職員初任者研修課程①施設実習②ビジネススキル等向上のための追加研修③を加えた3ヶ月間の離職者向け訓練。介護・福祉事業所での即戦力人材となるよう養成と就職を目指す。

《科目一覧》

《講義スケジュール》

令和8年度 福祉即戦力人材養成科 訓練メニュー

介護職員初任者研修課程①	時間数	施設実習②	時間数	追加研修③	時間数
職務の理解	6	実習事前演習(4日間)	20	福祉即戦力人材養成科振り返り	9
介護における尊厳の保持・自立支援	9	介護・福祉の現場実習 (1クール目×8日間)	56	人間の尊厳の理解	6
介護の基本	6	(1日×7時間)		野	4
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	実習事中演習(2日間)	10	ビジネスマナーⅠ	3
介護におけるコミュニケーション技術	6	介護・福祉の現場実習 (2クール目×8日間)	56	ビジネスマナーⅡ	2
老化の理解	6	(1日×7時間)		就職活動応用(履歴書の書き方)	5
認知症の理解	6	実習事後演習(2日間)	8	就職活動応用(面接対策)	6
障害の理解	3			デジタルリテラシー	1
こころとからだのしくみと生活支援技術	75				
振り返り (理解度テスト)	5				
小 計	131	小 計	150	小 計	36
合 計			317 時間		

令和8年12月～令和9年1月1～2月

初任者研修＋
社会人マナー

実習16日間
追加研修
＋

初任者研修理理解度テスト

各講師には講義後に科目評価をしていただきます。評価シートについては、事務局から講師に配布させていただきます。評価内容については、別紙資料「初任者研修到達目標」を参考にご覧ください。

令和8年度 『福祉即戦力人材養成科講師養成/中丹

令和7年度は丹後地域では、10法人から26名の方に講師として出講いただき、北部地域での介護職員初任者研修の基盤整備の一助を担いました。今後は、この出講者の経験やスキルを活かし、北部地域での取組につなげます。



【令和8年度テーマ】

人材確保と定着につながる指導力を身につける

●各研修について

■講師養成研修会

※出講回数、経験等によるコース別の実施はいたしません。すべての講師の方を対象といたします。

【対象】 福祉即戦力人材養成の講師出講者(中丹会場)

【日時】 令和8年11月4日 9:30～11:30

【会場】 オンライン(ZOOM)

■実習指導者向け連絡会 ※令和6年度と変更があります。

【対象】 実習受け入れ担当者

【日時】 令和8年11月18日 9:30～

【会場】 オンライン(ZOOM)

★ご案内については、後日「府老協ネット」「WAMネット」等に掲載します。



■合同事業所説明会

【対象】 訓練生を採用したい法人

【日時】 令和9年2月24日 13:30～

【会場】 市民交流プラザ(交流スペース)

★ご案内については、後日「府老協ネット」「WAMネット」等に掲載します。



令和8年度

『福祉即戦力人材養成科』実施詳細/中丹

期 間

- ・令和8年12月1日（火）～令和9年2月26日（金）

会 場

- ・福知山市厚生会館（福知山市字中ノ170-5）
- ・交流プラザふくちやま（福知山市駅前町400番地）

募集人数

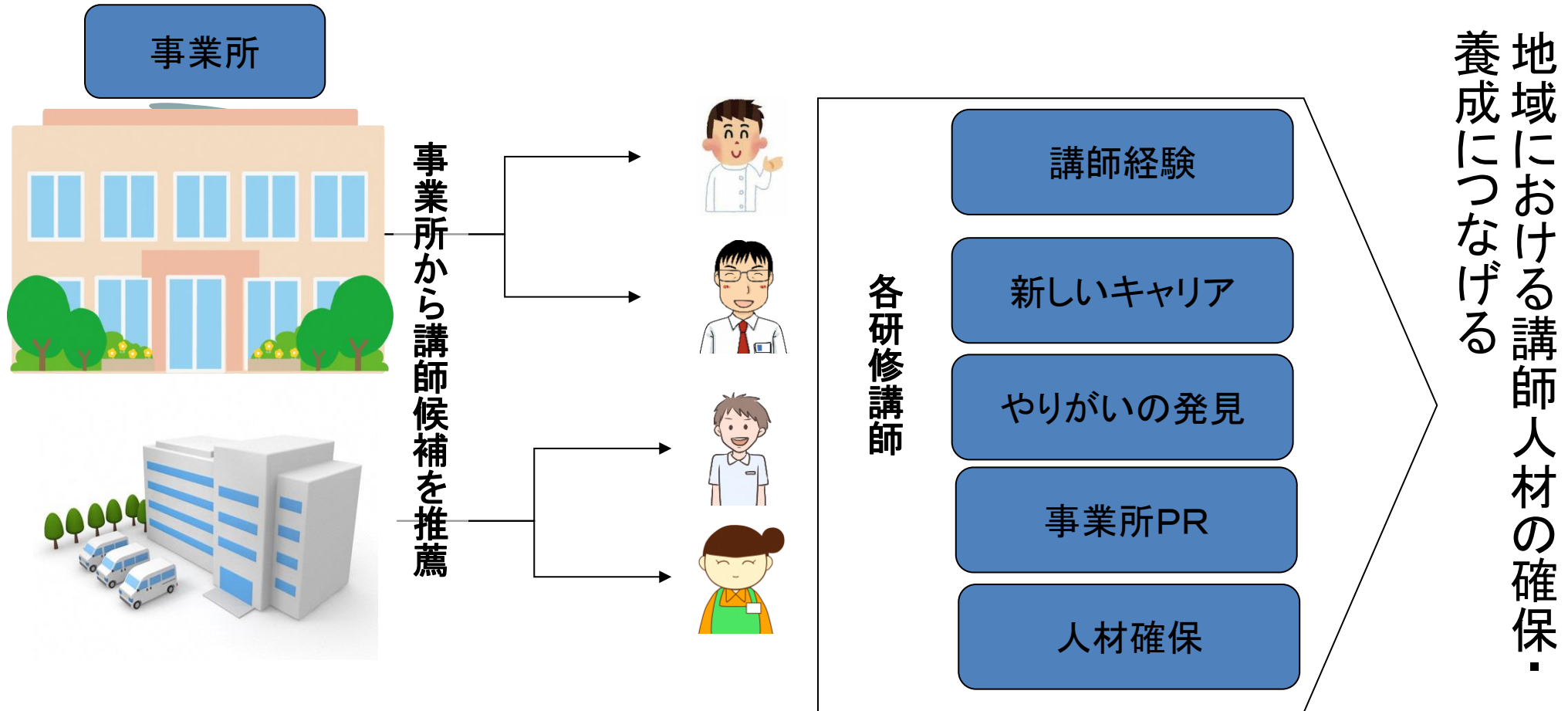
- ・25名 応募者が最小開講人数(15名)に満たない場合、訓練を開講しないことがあります。

対象者

- ・介護・福祉職を希望している、興味のある離職者

地域における講師人材の養成/中丹

今後の初任者研修、実務者研修及び地域研修の安定的な実施を目指すために、
各科目の単元を担当する講師の推薦を各事業所に依頼いたします



講師出講の条件/中丹

条件

- 1) 各科目の講師要件に該当する
- 2) 修了時の評価ポイントを踏まえた講義ができる
- 3) 府北部地域の人材確保・育成の視点を持って、講義ができる

講師要件

○保健師・看護師、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士 等
・・・・・・・・実務経験5年以上有する者

○介護支援専門員、精神保健福祉士 等 ・・・・・・・・実務経験3年以上有する者

○医師・・・・・・・・医師としての実務経験を有する者

○学識経験者、教員等・・・・・・・・実務経験を1年以上有する者

講師出講のメリットは？ / 中丹

法人・事業所

- 1) 介護職員初任者研修資格を取得
- 2) 法人の魅力発信・人材確保
- 3) 職員間の連携
- 4) 職員のスキルアップ
- 5) 現場の求める人材の養成

講師（職員）

- 1) 伝達能力のスキルアップ
- 2) 職場内の新人育成への活用
- 3) 新たなやりがい発見・仕事内容の振り返り

講師出講のFAQ① / 中丹

※令和6年度と変更している点は赤字にしています。

Q1 テキスト・レジュメは講師が自分で作るのでしょうか？

A1 受講生が使用するテキストの担当科目箇所のコピーをお渡しします。レジュメは講師で作成ですが、京都保育福祉専門学院がアドバイスします。

Q3 研修の受講者はどんな方々ですか？

A3 普通離職者訓練の受講者です。年齢層は30代～60代が中心と思われます。福祉職未経験者がほとんどです。

Q2 初めてで不安ですが、サポート体制はありますか？

A2 京都保育福祉専門学院が時間配分など講義案等サポートします。**パソコンを使用される場合は、ご持参ください。**プロジェクター、スクリーン、マイクは用意します。その他に、模造紙、マジックなどは事前に申し付けください。

Q4 推薦後、講師が対応できなくなったり、急なお休みの場合はどうしたらいいですか？

A4 分かった時点で事務局に連絡ください。日程調整、変更が可能な場合は後日振替講義にてご担当いただきます。

講師出講のFAQ② / 中丹

Q5 講義を見学することはできますか？

A5 事前にご連絡頂き、見学可能な講義を調整いたします。

Q6 推薦にあたって必要な書類はありますか？

A6 推薦の段階では必要書類はありません。決定後すぐにご提出いただく書類は「経歴書」「誓約書」「資格証の写し」です。

Q7 出講はいつ頃決まりますか？

A7 9月中旬には決定いたします。

Q8 講師出講の交通費はどうなりますか？

A8 交通費は実費お支払いいたします。また、講師謝金をお支払いします。

(株)パソナより振込します。(税込み)

初任者研修：1時間あたり 5,500円

交 通 費：一律2,200円 (税込み)

Q9 講師経験はどのように活かせるでしょうか？

A9 講師バンクを構築する予定です。地域での研修や各施設内研修の講師活動の幅が広がります。